

～元気の出るエピソード～

認知症がある患者様は環境の変化に弱く、いきなりの入院は混乱しやすい状態にあります。「今まで一緒に住んでいた家族はどうしているのだろう」「自分がいなくなって家族は心配していないだろうか」など不安な気持ちになります。そういった「心配事」を少しでも和らげるように心がけています。

先日、大声と不眠の症状がある患者様が入院してきました。始めは、とても険しい表情で部屋の中をウロウロし、落ち着きがないようにみえました。また、声をかけても素っ気ないような口調の返答がみられました。

ゆっくり話を聴き、その患者様が必要だと発言した物品を部屋に揃えていったところ、「色々やってもらってありがとう」「入院と言われた時はびっくりしたけど、何だか安心したわ」と、笑顔が見られるようになりました。

患者様の安心した表情や笑顔を見ると私たちも嬉しくなります。笑顔が多く引き出せるように認知症の症状だけではなく、人を見ていく看護を大切にしたいと思えます。

3階看護師 古本 明美



診もり短歌



く老老介護ささえる娘
外来に老々介護のふたり増え
職持つ娘は支えつきそう
Drねぎし

外来案内

診療科目	月	火	水	木	金	土・日
午前 認知症 外来	鈴木	非常勤 医師	非常勤 医師	鈴木	鈴木or非常勤医師 (隔週)	休診
	池田		担当医 (7/13、7/27の み)			
一般 内科	窪山・永川	永川	窪山	窪山	窪山・永川	
午後(新患のみ)	※適宜 対応	非常勤 医師	※適宜 対応	非常勤 医師	※適宜 対応	

※内科受診に関しては、他院での受診をお願いさせていただく場合がございます。

受付時間		診療時間		面会時間
午前	午後	午前	午後	
8:45~11:30	13:00~15:00	9:00~12:00	14:00~17:00	現在 面会制限中※

※入院患者様への面会は木・土の予約制となっております。ご了承ください。スカイプを利用したのオンライン面会も予約制のためご連絡ください。

蓮田よつば病院 当院は認知症専門の病院です
〒349-0114 埼玉県蓮田市馬込2163番地
電話:048-765-7777

医療法人社団 心の絆
よつば訪問看護リハビリステーション
電話:048-796-5157

蓮田よつば病院
デイケアわかば

病院方針

- ・身体拘束は原則おこないません
- ・薬物は適正に使用します
- ・言語的抑制を最小限にします
- ・地域と共に考え貢献します

～初めて外来を受診される方～
お電話での予約が必要になります
・紹介状
・お薬手帳をご持参ください。
予約時間の変更等につきましては、13時以降に外来にお電話下さい
○休診日○
土曜・日曜・祝日は休診になります

蓮田市 毎月第一土曜日
10:00~12:00
認知症カフェ
はすカフェ
蓮田よつば病院 1Fフロアにて実施

医療法人社団 心の絆

認知症専門病院 **蓮田よつば病院**

携帯からも当院のホームページにアクセスできます→



私たちは、大切な人に自信をもってすすめられる病院をつくりたい

よつば通信 7月号

発行日 令和4年7月1日



暑中お見舞い申し上げます。

天の川がひとときわ美しい季節となりました。皆様いかがお過ごしでしょうか。

先日、入院している患者様で、誤嚥性肺炎となり、一時期食事も摂れず、水分の点滴のみとなっていた方がいました。意思の疎通もなかなか難しい患者様でしたが、ある介護士の案で、その患者様が昔好きだったという音楽を流し、聴いてもらいました。するとその日から、食べたいものやトイレに行きたいなどの発語が徐々に聞かれるようになり、少しずつ食事摂取ができるようになりました。また会話をしながら、時折笑顔も見られるようになりました。

当院は認知症急性期病院として、認知症患者様の思い、家族様の思いを第一に考え、医師、看護師、介護士、作業療法士、相談員など多職種のスタッフが協力して、個々の患者様に合った生活ができることを目指し、丁寧な援助ができるよう心がけています。薬物治療もとても大切な治療法ですが、人によって効果も違い、副作用はつきものです。私達は薬物療法だけに頼らず、それぞれの患者様に合った対応を切磋琢磨しながら、見つける努力を今後もしていきたいと思えます。

また当院の理念である「大切な人に自信をもってすすめられる病院をつくりたい」に基づき、地域の皆様と共に歩む病院として常に患者様、ご家族様目線で努力をして参ります。

コロナウイルスに対する配慮が欠かせない日々が続いておりますが、皆様のご健康を心よりお祈り申し上げます。

2階看護師長 成田 春江



～よつばご飯～



※写真は職員食の写真となります。

初夏を感じる風物詩といえば、やはり新茶を思い浮かべるのではないのでしょうか。患者様にも季節の変化を感じて頂きたく、今月は初夏を感じる献立として、「茶そばの山菜とろろそば」の提供を行いました。副菜の「きゅうりと春雨の梅サラダ」も、刻んだ梅干しを使い夏にうれしい食欲の進む献立となっております。

管理栄養士 水野俊

献立
主食:山菜とろろそば(茶そば)
副菜:きゅうりと春雨の梅サラダ
副菜:春巻き
デザート:きな粉プリン

栄養価
エネルギー:471kcal
たんぱく質:16.4g
脂質:12.1g 炭水化物:67.9g
塩分:4.2g

看護部の取り組み

看護部は毎月勉強会を開催しています。4月は「認知症の環境調整とコミュニケーション」、5月は「ユマニチュード 5つのステップ」という内容でした。この勉強会を簡潔にご紹介させていただきます。

「認知症の環境調整とコミュニケーション」

認知症看護認定看護師より4大認知症(アルツハイマー型認知症・脳血管性認知症・レビー小体型認知症・前頭側頭型認知症)の振り返りを行い、脳の萎縮が起こる部位により出現する症状を再学習しました。

代表的なものは、後頭葉の萎縮により視神経が弱り幻視が見えたり、前頭葉の萎縮により理性が効かなくなって怒りっぽくなったりするようです。どこかのみ萎縮するわけではないため、それぞれの症状が混在することが多いです。

認知症の人にとって必要な環境調整は、「わかりやすい環境」「安心、安全な環境」が必要です。「わかりやすい環境」は部屋がどこか、トイレがどこか、今が何時なのか、文字で示す、絵で示す、言葉で示すなど、その方に合った関わり方を探していく必要があります。「安心、安全な環境」は落ち着ける環境を整えるために、騒音を防ぎ、室温は快適にし、困ったときにすぐ助けてくれるスタッフが見守りしやすい所にいることが大切です。

また、コミュニケーションでは認知症の方は言葉をうまく理解できなくても感情は心に残るため、笑顔、声のトーン・大きさ、優しい雰囲気、目線を合わせるなど非言語コミュニケーションが大切です。

「ユマニチュード 5つのステップ」

認知症ケア専門士の介護福祉士より当院で用いている技法のユマニチュードの勉強を行いました。ユマニチュードとは「人間らしさ」という意味でコミュニケーション技法のひとつです。

基本となる4つの柱「見る・話す・触れる・立つ」と、一連のケアを行う手順として5つのステップがあります。

ステップ1 出会いの準備 いきなりケアするのではなく、ノックや視界に入るなど患者様に自分の存在を知らせ動揺させることなくケアを開始するための準備段階。

ステップ2 ケアの準備 ケアをする同意を得る。断られたら一旦諦め時間をあける。

ステップ3 知覚の連結 4つの柱を利用しながら、実況中継するように次に行うことを説明しながらケアを行う。

ステップ4 感情の固定 ケアを通して良い記憶を残すことにより、次のケアも拒否されることなくできるようする。

ステップ5 再会の約束 お互いの信頼関係を築いていくことにより患者様が介護者に良い印象を持っていただけ、「またケアさせてください」と再会の約束をしてケアを終了する。

いつも心がけてケアを行っていますが、行動を振り返るよい機会となりました。簡単ではありますが、今後も勉強会の内容をお知らせしていきたいと思っております。



～よつば訪問看護リハビリステーション～

青葉若葉のさわやかな季節、訪問車で移動中は庭先のバラが見事に咲いているのを多く見かけます。だんだん暖かくなり気持ちが明るくなる今日この頃ですが、その反面気温差が激しく体調を崩す方も多くなる時期です。そこで、これからの時期多くなる「こもり熱」について話したいと思います。

★こもり熱とは？

うつ熱とも呼ばれ体温が発散されず身体にこもってしまう熱の事。

★症状は？

37.0～37.5℃くらいの微熱か時には38℃台になることもある。だるい、食欲がない。熱中症と似ており、ひどくなると意識障害が出る。

★原因は？

高齢になると体温調節機能が低下するので気温が高くなれば体温も高くなり、厚着をすれば体温があがってしまう。汗もかかなくなるので体温が放散されない。

★予防と対策？

エアコンを使って夏は室温を28℃以下にして温湿度計を使って調整しましょう(体感では暑さ寒さを感じにくくなっています)。こまめな水分補給をしましょう。いわゆる一気飲みは吸収されずすぐ尿になってしまうので、少量ずつ飲むようにしましょう。厚着はせず寒かったら掛け物で調節しましょう。こもり熱が疑われたら薄着にしてわきの下や首を保冷剤などで冷やしましょう。蒸したタオルで体を拭くのも気化熱で体温を下げるので有効です。

これからの季節室温調整も難しいですが、夏に向けて過ごしやすい今のうちに外に出て散歩をして体力を付けておくことも予防になると思います。ぜひ実践してみてください。

今年の夏も元気で過ごせますように...

よつば訪問看護ステーション所長 藤代 真弓

デイケアわかば写真館

梅雨が明け、夏が訪れていますが、皆様には健やかに過ごしのこととお喜び申し上げます。コロナ禍ではございますが、デイケアでは感染対策に留意しながら、5月に新茶会を開催致しました。

お茶娘？が新茶とようかんをお配りし、季節を感じていただけただけではないでしょうか。

今後も、皆様が笑顔になり楽しんで頂けることを少しずつでも再開していきたいと思っております。次は何娘が登場するかご期待ください！



～よつば病院作業療法風景～

初夏を感じる会の準備



今月の予定

○誕生会 2階・3階病棟
随時おこないます

感染症対策のためはすカフェ、
認知症予防教室、クラブ活動
等を中止させていただきます。
ご了承ください。